

各 位



平成18年 2月 9日

会 社 名 兼松日産農林株式会社
代表者名 取締役社長 富永紀彦
(コード番号 7961 東証・大証第1部)
問合せ先 経営企画室長 山村哲之輔
(TEL. 03 - 3265 - 8231)

平成18年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月11日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 18年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	16,000	70	200
今回修正予想(B)	16,000	60	120
増減額(B - A)	0	130	80
増減率 (%)	0.0	-	40.0
(ご参考) 前期実績(平成17年 3月期)	23,316	666	238

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 2円89銭

2. 18年 3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	17,000	100	220
今回修正予想(B)	17,000	20	140
増減額(B - A)	0	120	80
増減率 (%)	0.0	-	36.4
(ご参考) 前期実績(平成17年 3月期)	24,184	714	198

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3円38銭

3. 理 由

(1) 個別決算業績予想の修正について

通期業績予想につきましては、自動釘打機事業の株式会社マキタへの本年1月1日付営業譲渡に備えた大幅な生産調整、ビス問題対応への注力による付帯経費増加および持ち家、戸建て住宅着工戸数の低調な推移、販売競争激化等により経常利益、当期純利益とも前回発表数値を下回る見込みです。なお、第4四半期において特別利益として営業譲渡益、および投資有価証券売却益約40百万円の計上等を見込んでおります。

(2) 連結決算業績予想の修正について

個別業績予想の修正要因により、個別決算と同様の業績予想の修正を行うものです。

なお、上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上